

こんにちは!

No.182
令和5年11月1日

しばた議会です

お月見よし
だんごのぼうがスキ



特集

- ★令和4年度各種会計決算を認定
- ★議会懇談会、盛況に開催される



「議会ネット中継」への
二次元コード

※詳しくは、柴田町ホームページ
を参照してください。

一般会計
歳出総額

158億2,608万円



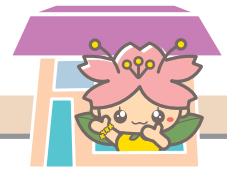
貯金(財政調整基金)残高 20億1,212万円に
貯金(町債等管理基金)

9月会議は、9月4日から20日までの日程で開催され、令和4年度各種会計決算の認定については、2人の議員が総括質疑を行いました。

その後、決算審査特別委員会では、各課(項目)ごとに質疑を実施し、詳細な事業内容を確認すると

ともに、ワールドカフェ方式の委員間討議や分科会を開催しました。今回の決算に対する提言事項はありませんでしたが、全ての会計決算について全会一致で認定しました。

町の決算を家計に例えてみました



はなみちちゃん

収入(歳入)

収入項目	令和4年度	令和3年度
給与(町税)	151万円	145万円
パート収入(分担金・負担金など)	18万円	22万円
貯金の引き出し(繰入金)	33万円	19万円
昨年からの繰越(繰越金)	8万円	20万円
親からの仕送り(地方交付税)	107万円	108万円
親からの特別な仕送り(国・県支出金)	160万円	180万円
銀行からの借り入れ(町債)	21万円	68万円
友人からのご祝儀(寄附金)	43万円	58万円
合計(総額162億3,569万円)	541万円	620万円

家の家計簿

支出(歳出)

支出項目	令和4年度	令和3年度
食費(人件費)	88万円	86万円
医療費(扶助費)	76万円	96万円
水道光熱費、日用品の購入(物件費)	84万円	88万円
子どもの学費・仕送り(補助費、繰出金)	125万円	137万円
家の増改築(普通建設費、災害復旧費)	53万円	74万円
家電、車の修理(維持補修費)	8万円	7万円
会社への出資(投資、出資、貸付金)	18万円	19万円
ローン返済(公債費)	47万円	44万円
貯金など(積立金)	29万円	51万円
合計(総額158億2,608万円)	528万円	602万円

※町の一般会計総額を3,000で割ったものになります。

はなみちちゃん家の家計事情

令和4年度一般会計の決算は、歳入歳出ともに前年度より12割以上の減となりました。

収入(歳入)では、コロナ過の影響で減収になると思われた町税が増え、借金を財源とした事業は減り、町の借金(町債)が減りました。

支出(歳出)では、特に子ども関連事業に力を入れました。主な事業として、子育て世帯に対する経済的支援、槻木放課後児童クラブ施設整備事業、認可保育園への施設整備補助を行い新たな保育所ができました。

安全安心なまちづくりとして、雨水対策工事や、河川の浚渫、町道富沢16号線道路改良工事などを行いました。

一方で、貯金も増え残高が約20億1千万円と過去最高額を更新しています。

令和4年度
決算

認定第1号～7号

前年度に引き続き 子育て環境の整備に注力

令和4年度の主な事業



認可保育園への施設整備補助
1億6,031万円



槻木放課後児童クラブ施設整備事業
1億3,460万円



東船岡小学校校庭整備事業
5,793万円



西住児童館移転整備事業
3,185万円

審査意見書

代表監査委員 大宮正博

監査委員 森 裕樹

各種会計決算は、いずれも正確で誤りなく符合している。また、関係基金の運用も、適正で、正確であることを確認した。

健全化指標も基準内に収まっているが、今後の行財政運営に当たっては、次の事項に留意いただきたい。優先順位の見極めを

今後は、新図書館など大型施設整備が計画されており、ランニングコストを含め費用の増加が想定される。財政見通しをしっかりと立て、優先順位を見極めて事業を進められたい。

長期的なビジョンを

下水道事業は、鷺沼排水区5号調整池は完成となるが、今後の課題として、雨水幹線整備や人口減少に伴う使用料収入の減、維持管理費などがある。長期的なビジョンのもと健全経営に努めていただきたい。

令和 4 年度決算について問う

総 括 質 疑



白内恵美子 議員



財政状況は

質疑 令和4年度一般会計は、当初予算の編成段階で歳入と歳出に10億円もの乖離があり、財政調整基金などを繰り入れた。令和4年度施政方針では「一気に財政危機に陥る危険性をはらんでいるのが実情」とのことだった。決算を終え現状をどう捉えているか。

答弁 財政調整基金と町債等管理基金の合計が約20億1千万円で過去最高額に、町債残高は7億5千万円減少、将来負担比率は約62%から53%へと抑制した。一方で、經常収支比率の悪化や公債費が年々増加し、財政の硬直化が進んだ。さらに、新規事業や主に維持管理経費に充当してきた「ふるさと柴田応援寄附金」が大幅に減ったことから、令和6年度以降の予算編成では、歳入と歳出の乖離が拡大するものと認識している。

財政危機を招く脆弱な財政構造は変わらないどころか、今後、更なる厳しい綱渡りの財政運営が続くものと捉えている。

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金事業は

質疑 この交付金が目的とする支援を全町民が享受できたか、地域経済の活性化につながる地方創生という本来の目的達成に資する活用がなされたかなどの視点から、事業全体をどのように総括するか。

答弁 3億1千831万円で25事業を実施した。感染拡大の影響を受ける地域経済や住民生活を支援し、一定の効果はあったと考える。

質疑 働く世代へ支援はなかったが。
答弁 令和4年度は、高校生以下の世代などを中心に支援した。

移住・定住の促進は

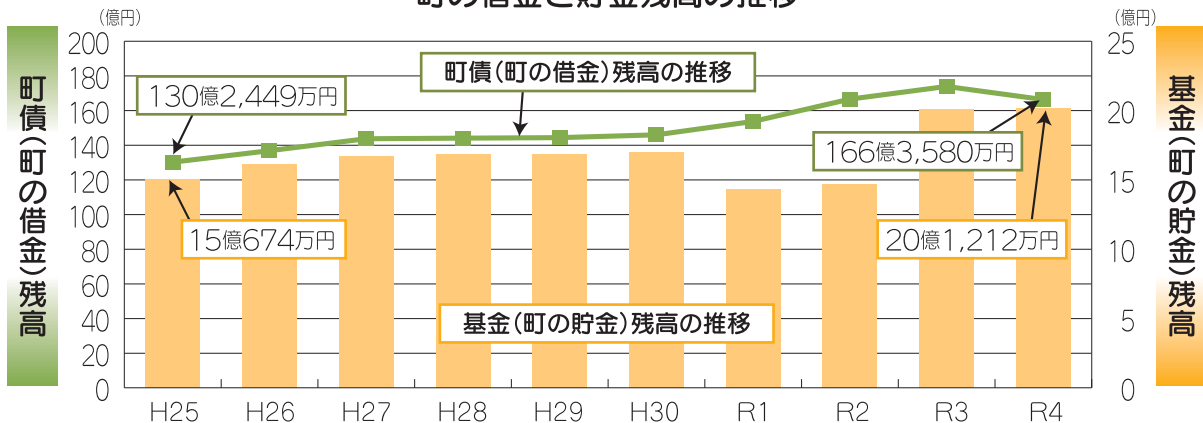
質疑 町長は令和4年度施政方針で、移住・定住を促す政策に全力を挙げなければいけないとしていた。しかし、移住・定住促進事業の実績からは、当初の目標に届いていないことがうかがえる。事業を総括して浮き彫りとなった課題は。
答弁 国の交付金を活用した移住者は1世帯にとどまった。効果的な情報発信や受入れ体制が課題。



石森 靖明 議員



町の借金と貯金残高の推移



※町債残高は、一般会計と土地取得特別会計の合計です。 ※基金残高は、財政調整基金と町債等管理基金の合計です。

決算審査
特別委員会

みなさんからの 税金は どう使われた？

歳出

地方創生

地方創生事業の内容は

質疑 地方創生臨時交付金事業の成果は。

答弁 高校生への支援

質疑 1万円の図書カードを981人に配布した。

答弁 飲食店及び直売所等支援

質疑 スタンプラリーを実施し、消費拡大や販路拡大をはかった。

質疑 売上金額などの分析をしているのか。

答弁 すべての店でどのくらい使われているか把握している。

質疑 妊婦への生活支援

答弁 1人3万円を211人に給付した。

柴田町観光物産協会3割増商品券

質疑 3千セット発行したが63割の売り上げとなった。前回も完売しておらず、売り切ろうと努力しているのか。きちんと分析をしているのか。

答弁 令和4年8月から令和5年1月まで、太陽の村、さくらの里、花カフェ、イベントなどで6か月間販売している。需要がなかったのか、反省も踏まえ次回は町も関与していく。

総務課

消防団員の出勤状況は

質疑 令和3年度から4年度の間、一度も出勤していない団員が18人いるが。

答弁 まずは、分団長会議や班のなかで話し合っていたいただきたい。



まちづくり
政策課

移住・定住の周知は

質疑 市民ライターによる移住・定住の冊子2千部を作成したとあるが配布先は。

答弁 町内の公共施設、宿泊施設、東京都内の移住サポートセンター、宮城ふるさとプラザに配架した。



子ども家庭課

待機児童の状況は

質疑 保育所ごと、年齢ごとの待機児童数は。
答弁 第一希望の保育所では、船岡保育所10人、槻木保育所2人、西船迫保育所3人、ゆるりん槻木1人となっている。年齢ごとでは、0歳10人、1歳3人、2歳2人、3歳1人の計16人という状況。

都市建設課

雨水対策工事は

質疑 船岡中央1丁目地区雨水対策工事を実施した理由は。
答弁 排水管の断面が小さいため、頻繁に増水していた。令和元年台風19号豪雨で5件の床上浸水があった。



商工観光課

新たなお土産品の開発は

質疑 どのようなお土産を開発したのか。
答弁 伐採枝を活用した桜チップを商品化したほか、御宿場印・はなみちゃんをイメージしたお土産の検討をした。



農政課

花き販売戦略対策事業は

質疑 トルコギキョウだけに力を入れているのはなぜか。
答弁 県内第2位の生産量となっており、ブランド化を目指しているため。



教育総務課

英語学習推進事業は

質疑 参加人数は増えていないが。
答弁 子どもたちの取り組み意欲を大事にしている。
質疑 JOV活動桜プロジェクト以外の成果は。
答弁 中学生ながら、高校卒業レベルの英検2級に合格した生徒もいる。



健康推進課

新生児聴覚検査助成は

質疑 助成対象者は何人か。
答弁 185人。出生後6か月以内の子どもを対象に上限6千円を助成した。





質疑 新たなカメラの設置は、不法投棄防止のためか。

答弁 地区の要望で5台、町独自で2台を多発する地点に設置した。

町民環境課

不法投棄を防ぐには

質疑 マイクロバスのリース契約を更新していないが、費用対効果の面から妥当な判断か。

答弁 運転手の人件費などを勘案すると、リースは更新せず、使用の都度バスを借り上げたほうが費用を抑えられる。

財政課

公用車のリースは

質疑 前年度より、いじめが増えてきている要因は。

答弁 いじめ見逃しゼロを目標に掲げ、些細なことまでいじめと捉え把握している。低学年だと隣の子から授業中に話しをかけられたのが嫌だったといった内容も含まれている。

教育総務課

いじめ認知件数は

みんなでしっかり徹底検証

令和4年度各種会計決算

Step 1 委員間討議：審査前

- ①概ね満足していること、十分な成果があったこと
- ②議論（検証）の余地があること
- ③問題があること、納得できないこと …を話し合う。

Step 2 決算審査特別委員会 質疑

- 概要はp5～p7で取り上げています。

Step 3 委員間討議：審査後

- ・主要な施策の成果及び予算執行の実績を踏まえて
- ①足りない視点、施策、事業
- ②さらに進めた方がよい施策、事業
- ③やり方を見直した方がよい施策、事業
- ④やらなくてもよい施策、事業 …に整理します。

Step 4 委員間討議：分科会

- ワールドカフェで出された意見の確認、集約・整理を行います。

令和4年度各種会計決算は、決算審査特別委員会に付託され審査が行われました。同委員会では、執行部への質疑のほか、決算における各事業への意見や課題などを出し合い整理するため、ワールドカフェ形式での委員間討議を実施しました。



決算審査で出た項目について、議会・常任委員会で注視していきます

総務

- 移住定住促進事業について
 - 地域おこし協力隊について
 - 阿武隈急行支援事業について
 - ふるさと柴田応援推進事業について
- など

文教厚生

- 子どもの心のケアハウス運営支援事業について
 - 英語学習推進事業について
 - ゆとりの育児支援事業について
 - 育児ヘルプサービス支援事業について
- など

産業建設

- 船岡駅、槻木駅コミュニティプラザの利用増進について
 - 家屋補償事業について
 - 白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業について
- など

バイザリー業務委託

さらに一步前進!!



ますます便利に

9月会議では、人事案件3件、条例改正4件、財産取得1件のほか、令和5年度各種会計の補正予算が審議されました。いずれも原案のとおり全会一致で同意、可決しました。また、専決処分などの報告6件、一般質問も行われました。

議案第11号

スマホで印鑑登録証明書の発行が可能に

コンビニに設置されている多機能端末機で、スマートフォンによる印鑑証明書の発行を可能とするために条例を改正するもの。

質疑 条例の施行日が令和6年1月1日となっている理由は。

答弁 コンビニ端末の対応、周知期間などが必要なことから令和6年1月1日とした。

議案第13号

2度目の下水道料金賦課漏れの引責で減額

給料月額を町長10割、副町長5割をそれぞれ1ヶ月分減額するもの。

質疑 提案の処分内容とした理由は。

答弁 事務の誤りに対する町長、副町長の責任を明確にするため。自らを戒めるために自らが判断した。

議案第15号

新たに船岡城址公園用地を取得

現在、*都市構造再編集中支援事業を活用して進めている船岡城址公園整備のための用地を取得するもの。



イベント開催時などに駐車場として活用

都市構造再編集中支援事業ってなに??

町が作った「立地適正化計画」に基づき、都市機能や住環境の向上のための取組みなどに対して、国が支援を行う事業のことなんだ。

国から認められた柴田町の事業は、新図書館や船岡城址公園の整備事業、しばたの郷土館の再整備などで、全体事業費22億円のうち、その半分の11億円が国からの補助金で賄われるんだよ。





船岡城址公園用地取得・新図書館建設アド

販わいの創設へ

議案第16号
令和5年度一般会計補正予算

各種事業費の計上のほか、スポーツ振興基金、図書館建設基金など特定目的基金への積み立てを行うもの。

41万円
コンビニ交付
委託料

質疑 予想以上に証明書のコンビニ交付の実績が多く推移しているということか。

答弁 当初予算では6千件分の予算を計上したが、3ヶ月で1千966件の利用があった。年間の予想件数を9千500件とする。

5万円
槻木保育所エリア
再構築可能性基礎調査

質疑 調査によってどのような成果を求めるのか。

答弁 先進地を視察し、槻木保育所の民営化に向けた手順や手法を確認したい。

660万円
新図書館アドバイザリー
業務委託

質疑 委託内容の詳細は。

答弁 新図書館の基本設計、実施設計の発注先をプロポーザル方式で選定するためのアドバイザリー業務を委託する。

11万円
避難所看板塗装
業務委託

質疑 委託の内容は。

答弁 当初予算では、避難所看板に通常の塗装でピクトグラムを表示する予定だったが、夜間でも見やすい高輝度規格の塗装に変更する。



質の高い保育の継続が望まれる

一般会計補正予算の主な内容と予算額

主な事業名	予算額
船迫地区の資源ごみストックヤード設置関連事業	211万円
槻木駅コミュニティプラザ照明設備 LED化更新工事	803万円
さくら育成管理委託料	557万円
(仮称)柴田町総合体育館取付道路改良工事	9,929万円
三名生排水機場非常用自家発電装置更新工事	678万円

一般会計補正予算による基金への積立額と残高

基金	積立額	残高*
ふるさと柴田応援基金	796万円	8億9,000万円
スポーツ振興基金	267万円	6億741万円
図書館建設基金	658万円	4億483万円
学校給食センター建設等整備基金	1,082万円	4億1,275万円
特色ある教育活動支援基金	500万円	600万円

*残高は令和5年度末時点での見込み

人事案件

○教育委員会委員の任命に同意

小林 久美子氏 (新任・剣崎)

○人権擁護委員の推薦に同意

高木 年雄氏 (再任・西船迫)
伊藤 佐和子氏 (新任・槻木下町)

本会議出欠状況・議案などの審議結果

● 9月会議、決算審査特別委員会出欠状況及び審議結果

区分	主な内容	月日	出席者数 出席	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平岡 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平岡 奈緒美	高橋 たい子
9月会議	町政報告、議案説明、議案採決（人事案件）など	9.4	17				○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	9.5	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問	9.6	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般質問、議案審議（条例、補正予算等）	9.7	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度各種会計決算上程	9.8	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審査特別委員会	正副委員長長の互選、委員間討議	9.8	15				○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度決算認定審査	9.11	15				○	○	○	○	監	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度決算認定審査	9.12	15				○	○	○	○	監	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度決算認定審査	9.13	15				○	○	○	○	監	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度決算認定審査（委員間討議）	9.14	16				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度決算認定審査（委員間討議）、まとめ	9.19	16				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月会議	令和4年度決算認定採決、陳情	9.20	18				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表す。 ※議長は決算審査特別委員にはならない。「監」は監査委員として出席。

審議結果	内容	月日	出席者数 出席	賛成	反対	議決結果	石森 靖明	伊東 潤	吉田 清	小田部 峰之	森 裕樹	加藤 滋	安藤 義憲	佐久間 光洋	平岡 幸弘	桜場 政行	吉田 和夫	秋本 好則	大坂 三男	佐々木 裕子	広沢 真	白内 恵美子	平岡 奈緒美	高橋 たい子	
審議結果	諮問第1号・第2号	9.4	17	16	0	適切切任	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第10号	9.4	17	16	0	同意	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	議案第11号～第21号	9.7	18	17	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	認定第1号～第5号	9.20	18	17	0	認定定定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	認定第6号・第7号	9.20	18	17	0	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表す。 ※「議」は表決時に議長のため、また「—」は表決時に議場にいないため表決に参加していないことを表す。

○ 議案等の内容

9月会議	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第10号	教育委員会委員の任命について
議案第11号	柴田町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
議案第12号	柴田町行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例
議案第13号	柴田町長等の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
議案第14号	柴田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第15号	財産の取得について（船岡城址公園用地）
議案第16号	令和5年度柴田町一般会計補正予算
議案第17号	令和5年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算
議案第18号	令和5年度柴田町介護保険特別会計補正予算
議案第19号	令和5年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算
議案第20号	令和5年度柴田町水道事業会計補正予算
議案第21号	令和5年度柴田町下水道事業会計補正予算
認定第1号	令和4年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定
認定第2号	令和4年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
認定第3号	令和4年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
認定第4号	令和4年度柴田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
認定第5号	令和4年度柴田町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定
認定第6号	令和4年度柴田町水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定
認定第7号	令和4年度柴田町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定

議員が投げかけた町政への 一般質問

18人中13人が質問席に立ちました

吉田 和夫議員 クーリングシェルターの開設を **P11**
●町施設の駐車場に防犯カメラを

白内恵美子議員 新図書館長の招聘・公募を **P14**
●雨水管理総合計画の進捗状況は
●放課後児童クラブの在り方再考を

平間奈緒美議員 未就園児への対応は **P12**
●新生活に向け、町を挙げて応援を
●みまもり自動販売機の設置を

佐々木裕子議員 桜まつり時のおもてなし態勢は **P14**
●プレミアム付商品券の販売状況は

吉田 清議員 子どものいじめ・自殺対策は **P12**

安藤 義憲議員 ドローン飛行に許可は必要か **P14**

大坂 三男議員 学校給食センターの新築計画は **P12**

広沢 真議員 小中学校教員の労働環境は **P15**

小田部峰之議員 仙南地域自治体で連携は **P13**

佐久間光洋議員 自治体 DX、窓口を優先して **P15**
●新図書館には地元コーナーを

秋本 好則議員 根形地区の違法開発を問う **P13**
●阿武隈急行への支援策は
●町長の行政運営上の理念は何か

石森 靖明議員 免許証返納者支援に代わる制度を **P15**
●本町における生涯学習の展望は

加藤 滋議員 健康1か月チャレンジの取組みは **P13**

Q クーリングシェルターの開設を

A 指定場所を現在検討している

吉田 和夫 議員



岩沼市のクーリングシェルターのポスター



●学校からの要望はない。給排水工事や衛生面など、解決すべき課題がある。学校側から要望があった場合に改めて検討する。

問 小中学校に冷水器を設置できないか。

答 令和6年春の改正気候変動適応法の全面施行に向けて、クーリングシェルターに関する情報収集を行い、指定場所について現在検討している。

問 クーリングシェルターを開設できないか。

答 令和5年度住民税非課税世帯は、今年度実施している臨時特別給付金事業の対象世帯で、3千965世帯だが、独り暮らしの高齢者及び低所得者世帯の冷房設置状況は把握していない。

問 独り暮らしの高齢者、低所得者の世帯に、冷房設備があるか把握しているか。

答 令和5年度住民税非課税世帯は、今年度実施している臨時特別給付金事業の対象世帯で、3千965世帯だが、独り暮らしの高齢者及び低所得者世帯の冷房設置状況は把握していない。

Q 未就園児への対応は

A 5歳児には就園の提案をしている

平間奈緒美

議員



みんなで遊びましょう

問 幼稚園や保育所などに通っていない未就園児の調査は。

答 毎年、県を通して厚生労働省が5歳児について未就園児調査をしている。令和4年度は、0人。4歳児以下については、通っていないと想定される人数を調査した。0歳児が141人、1歳児が93人、2歳児が94人、3歳児が19人、4歳児が15人。人数は調査したが、個々の実態までは確認していない。

問 通園通所していない児童に対する対応は。

答 5歳児については、小学校入学を控え、集団生活に慣れるよう就園を提案するなどの働きかけをする。子どもの発達や保護者の経済状況などに問題がある場合は、関係機関につなぐなどの対応している。3歳児及び4歳児については、対象者を特定していないため、町からの働きかけは特に実施していない。



吉田

清
議員



Q 子どものいじめ・自殺対策は

A 関係機関の協力を得て取り組む

問 全国の児童生徒の自殺者数は過去最多となった。本町ではどのような取組を行っているか。

答 いじめを見逃すことなく些細なことでもきめ細やかに対応している。

問 夏休み明けの8月、9月は特に自殺が増加傾向にあるが。

答 夏休み期間中、町内巡視や家庭訪問、タブレットを使って先生と児童生徒が連絡を取り合っている。

問 タブレットやスマホを使うた、いじめや、危険な書き込みはないか。

答 令和4年度は、小学校3件、中学校4件でいずれも解決済み。令和5年度は、小学校1件、中学校2件で指導及び経過観察中である。

問 悩んでいる人に気づき、声をかける「命の門番」と言われるゲートキーパーの取り組みは。

答 養成研修などを活用する。



きめ細やかな対応が急がれる

Q 学校給食センターの新築計画は

A 用地選定が決定次第動き出す

大坂 三男

議員



用地取得が急がれる

問 具体的なスケジュールは。

答 令和6年度に基本構想を策定し、基本計画、基本設計、実施設計の策定を経て、建設まで4年から5年の年月が必要。

問 現在、用地取得に向けて交渉中と聞いたが、用地決定のタイムリミットはいつか。

答 今年度中に現在交渉中の土地も含め決定する。

問 現給食センターの課題は。

答 調理スペースが十分でなく、アレルギー専用の調理室がない。また、調理室内の施設・設備、機械・器具などのドライシステム化の改修工事が不可能な状態だ。現在は衛生基準に沿うよう努めながら運用している。

問 課題への対応や食育の場としても利用できる新学校給食センターにすべきと提案する。

答 今年度中に職員による検討委員会を立ち上げ、近隣市町の事例を参考に準備を進めていく。

Q 仙南地域自治体で連携は

A 2市7町間で相当の温度差がある

小田部峰之 議員



イベント列車復活

問 阿武隈急行線在り方検討会では施設保有と運行事業を分ける上下分離方式を含めた経営方針の変更など、経営改善策を議論している。進捗状況は。

答 今後の車両更新への対応や、車両を更新する、しないかについて秋までに結論を出すことにしている。上下分離方式などを含めた経営体制の変更に係る検討については、今のところ、令和6年7月以降に開催する予定の第9回から第13回までの「在り方検討会」において検討することとしている。

問 町民に阿武隈急行線の現状を正しく伝えていくか。

答 沿線3市町の間で、阿武隈急行株式会社経営状況、今後の運賃収入、施設の老朽化による改修費などの将来見通しを示し、将来の在り方について、沿線住民を交えた議論の場を設けることにしている。



秋本 好則 議員



Q 根形地区の違法開発を問う

A 県と協力して状況を監視する

問 周辺への影響をどう見るか。

答 1畝以上の開発なので県の所管という前提で答える。土砂災害の恐れなどが考えられる。

問 どのように指導されるか。

答 土砂流出防止や、そのための沈殿池の造成、12月末までの復旧工事が指示されている。

問 従わなかった場合の措置は。

答 警告書の指示、監督処分になり、従わなかった場合は3年以下の懲役または300万円以下の罰金になる。

問 私は町民の方々を不安にさせないように安全を見届ける義務が議員にも、議会にも、行政にもあると考える。住民説明会が開かないのか。

答 安全を見守るのと安全を確保するのは違う。住民説明会が必要なら県に依頼すれば良い。町が開催すれば町に責任があるとするのが町民。県と協力して状況を監視していきたい。



開発現場の平坦部

Q 健康1か月チャレンジの取組みは

A 6月中旬から記録シートを配布

加藤 滋 議員



健康柴田サポーターの活躍に期待

問 この企画の周知方法は。

答 お知らせ版や町ホームページ、khhbテレビ回覧板への掲載、登録者向けLINEやメール配信、町施設や町内郵便局などで記録シートの設置や配布を行っている。

問 シートは何枚渡したのか。

答 健康推進課窓口や各生涯学習センターでは、6月中旬から配布しており170枚以上と推測している。

問 取組む目標は、日常的なものが多い。1か月に5つのチャレンジでも良いのか。

答 1か月に5つのチャレンジをしても良い。

問 どのように周知して何人に参加してもらうか。窓口で受け取る人は少ないので、健康サポートに期待するが。

答 サポーターや食生活改善推進員による、住民への事業参加の声掛けなども検討している。

Q 新図書館長の招聘・公募を

A 外部からは招聘しない

白内恵美子 議員



みんなの図書館へ

問 新図書館の基本構想案作成には、事前に多くの住民の意見・要望を聴く必要がある。住民ワークショップの開催は。

答 住民アンケート調査を実施した。ワークショップはしない。新図書館建設検討委員会で基本構想案を取りまとめ、パブリックコメントを実施し策定する。

問 私は以前から一般質問で、新図書館に向け早い段階で図書館長を招聘または全国公募するよう提案してきた。町長は「建設検討委員会を立ち上げ、その中で検討する」と答弁している。検討は何回目の委員会なのか。

答 昨年度から山崎博樹氏をアドバイザーに迎え、職員研修会や講演会を開催している。外部から招聘せず、生涯学習課と図書館職員が中心となり、民間企業のノウハウを活用し本町の身の丈に合ったコンパクトな図書館づくりを進めていく。



佐々木裕子 議員



Q 桜まつり時のおもてなし態勢は

A 国内外からのお客様をもてなせた

問 障がい者や子ども連れ、海外からのお客様への対応は。

答 関係団体と協力しておもてなしできた。外国人観光客には、町内小中学生が英語で対応した。

問 桜まつり期間中の土産品の品揃え状況は。

答 多くの観光客の来訪を想定し、在庫の充実に努めた。

問 はなみちゃんグッズに品切れの商品もあったがなぜか。

答 新たなグッズを検討するにあたり、以前からあるグッズの追加発注を見送っていたため。

問 新たなグッズの制作にあたっては、はなみちゃんにきょうだいをつくってあげることや、親子で着用できるTシャツを検討するなど、新たな目線で考案する必要があると考えるが。

答 喜ばれるグッズ制作に向けて、町観光物産協会などの情報共有や連携を密にして検討していく。



グッズの充実に期待

Q ドローン飛行に許可は必要か

A 人口集中地区は許可・承認が必要

安藤 義憲 議員



今後は利用が増えそう
(写真はイメージです)

問 ドローンの飛行についての規制はあるのか。

答 陸上自衛隊船岡駐屯地周辺が原則禁止となっている。

問 町内で飛行に許可・承認が必要な空域はどこか。

答 人口集中地区である船岡地区、槻木地区、西船迫地区、四日市場地区、槻木駅周辺、東船岡地区である。

問 ドローンを飛行させるうえで配慮すべきものはどのようなことがあるのか。

答 肖像権、プライバシーへの配慮、土地の所有権などを考慮しなければならない。

問 町有施設を飛行禁止に設定する考えはないのか。

答 各施設の条例における禁止事項の規定などを運用して飛行許可を行う。

Q 小中学校教員の労働環境は

A 業務の改善に努めている

広沢

眞
議員



先生はもうギリギリ

- 問** 町内の小中学校で産休、病休の代替教員で未配置の現状は。
- 答** 3名未配置で教務主任などクラス担任以外で対応している。
- 問** 今後の配置の見通しは。
- 答** 県教育委員会に働きかけているが、根底に教員の絶対数の不足がある。引き続き配置を求めていく。
- 問** 教員不足を解消するために小中学校の部活動指導やG・IGAスクールへの対応の強化など、労働環境の改善が必要ではないか。
- 答** 部活動指導など国の動向も注視していくが、できるところで改善の努力をしていく。
- 問** 県教育委員会では学校ごとの労働安全衛生委員会の開催を求めているのでは。
- 答** そのことも含め改善の努力を続けていく。

佐久間光洋

議員



Q 自治体 DX、窓口を優先して

A 本町に合った形態を調査研究する

- 問** 国がデジタル化の方針を決めたので、「書かない窓口」が現実化する。研究や検討はしているか。
- 答** コンビニ交付は始まっており、オンライン手続きもある。先進地の事例を参考に、効果的なサービスを目指す。
- 問** デジタル時代の入口としてのスマホは大変便利なものだが、苦手という人もいる。また、犯罪も発生しているが、研修などは実施しているのか。
- 答** 昨年度から使える人と使えない人の格差対応として、高齢者を対象とした講座を実施、今年度は回数やメニューを増やして実施している。
- 問** オープンデータの種類を充実させて公開に前向きな姿勢をアピールしては。
- 答** 可能な限り公共データを整理して公開する。



書かない窓口の実現へ

Q 免許証返納者支援に代わる制度を

A デマンド利用券を交付する

石森

靖明
議員



使いやすい
はなみちゃんGO

- 町はこれまで、運転免許証自主返納者への支援制度創設を「公平性」の理由で見送ってきた。しかし、今後は自主返納者だけでなく、交通弱者とされる主に高齢者に対する包括的な支援が必要になると考える。
- 問** 運転免許証所持などに関係なく、一定年齢に達した年にデマンドタクシーの利用券を交付すれば「公平性」は保てるが。
- 答** 「公平性」は保てると思われる。運行体制の問題、予約システム改修などの財政負担が生じるが、交付方法などを検討し、運行体制に支障がない範囲で利用券を交付する。
- 問** 何歳で利用券交付するかなど、制度の詳細は示せるか。
- 答** 今後検討を進めるため、制度の詳細は示せない。
- 問** いつから実施できるか。
- 答** 令和6年度から実施できるように検討する。



常任委員会レポート

各委員会で、町の現状について現地視察及び担当課から調査した内容を報告いたします。

総務

務

実施日
6月15日

調査1 カーブミラーの設置状況の確認

自治会など、地域からの要望に基づき、町道などにおいて見通しの悪い所に設置されているカーブミラーの状況について確認しました。



1 調査結果

これまでもカーブミラーの修繕などは行われているが、引き続き巡回や通報への対応などで現地調査を行い、安全確保に努められたい。

調査2 環境指導員の活動は

町が委嘱している環境指導員について、活動や待遇などの現況と課題について調査しました。

文教厚生

4月11日
8月10日
6月20日・21日

調査1 放課後児童クラブの管理・運営は

町内6か所の放課後児童クラブの管理・運営状況について調査しました。



1 調査結果

放課後児童クラブは、児童の安全・安心に配慮し、計画的に設備などの改善・充実を図ること。

調査2 子どもの心のケアハウスの運営は

8月10日、不登校対策として、運営状況や課題について、スーパーバイザーから話を伺った。

2 調査結果

不登校対策については、今後も引き続き調査していく。

産業建設

実施日
6月19日・20日

調査1 白石川堤の桜育成状況は

白石川堤の桜の育成状況について現地調査を行った。

1 調査結果

桜のひこばえは、樹木匠と相談しながら後世のために保護するとともに、危険な枯れ枝は、適切に伐採すること。



調査2 白石川堤「一目千本桜」ブランド化事業・景観形成100周年記念事業について

2 調査結果

100周年の記念グッズの売り上げの一部を桜の保護に充てる仕組みなど、100年後の未来につなげることも考えられたい。

調査3 鷺沼排水区整備工事の進捗状況等について

3 調査結果

鷺沼5号調整池の効果を検証しながら、当初の目的が達成できるよう進められたい。

令和5年度 柴田町議会 × 柴田高校生 × 町職員との懇談会

テーマ 『あなたが「10年後も住み続けたいまち」
ってどんなまち??』

7月21日 金曜日 日直 吉田 平間



柴田町議会では、若い世代に議会や行政に興味関心をもってもらうこと、高校生から地域課題について意見をもらうことを目的として毎年柴田高校生と懇談会を行っています。

今回のテーマは、「10年後も住み続けたいまちってどんなまち」と題し、生徒会を中心とした生徒、町役場職員（入庁1年目）と一緒に懇談をしました。



ラウンド2
そのためにあなたができることは???

- 財源確保のための募金活動
- アンケート回収の工夫（特典付など）
- 自分の意見を反映してくれる政治家に投票
- バリアフリー化を実現する
- 自分でできること（草刈りやゴミ拾い）
- 伝統文化を学び、交流していきたい
- 地域の活動に参加する

ラウンド1
10年後も住み続けたいまちって???

- なんでもできる制限のない公園がある
- 誰もが集え、ほっとできる場所
- 犯罪のない安心なまち
- 子育てしやすいまち
- まちに活気、賑わいがある
- 伝統文化が継承されている
- 地域住民との距離が近い関係



生徒会を中心とした懇談会

柴田高校生との懇談会は、新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、今年度も生徒会を中心とした少人数での開催となりました。

懇談では、高校生ならではの意見や伝統芸能を学びたい、地域の活動に参加したいなどの意見も出ました。

みなさんからいただいた意見は、議会でもしっかり協議してまいります。

実行委員会では、いただいた意見を次につないでいけるよう、新生徒会の皆さんと懇談会を行う予定です。



ありがとうございました!

令和5年度柴田町議会懇談会

《次第》

- 19:00 1. 開会あいさつ
 2. 懇談会の進め方について
 3. 議会からの報告
 4. 懇談
 ・アイスブレイク
 ・「子育て中の困りごとはありませんか？」
 ・「どうすれば解決できると思いますか？」
 20:30 5. 閉会あいさつ

各会場では子育てのことや放課後児童クラブ、スマートフォンのかかわり方について多くの意見をいただきました。

貴重なご意見は、懇談会実行委員会に取りまとめ、今後の議会活動の参考とさせていただきます。

また、詳細につきましては、今後の議会だよりにて報告させていただきます。

令和5年度 一般懇談会

8月9日、10日開催

今年の議会懇談会は、「子育て中の困りごとはありませんか？」をテーマに、ワークショップ形式で一般懇談会を開催しました。
 町内小中学校に通う保護者を対象に、学校生活、家庭生活で悩んでいること、そしてそれに向けての解決策について話し合いました。

令和5年度柴田町議会懇談会 アンケート（回収分）

1. お住いは？

船岡小地区	槻木小地区	柴田小地区	船迫小地区	西住小地区	東船岡小地区
6人	6人	8人	1人	3人	10人

2. 性別は？

男性	女性	無回答
10人	23人	1人

3. 年齢は？

～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上
1人	6人	26人	1人

4. 一般懇談会について

● 参加した回数は？

初めて	2～3回	4回以上	不明
30人	3人	0人	1人

● テーマは？

良い	悪い
33人	1人

● 話し合い方法は？

良い	悪い
34人	0人



5. 今後取り上げてほしいテーマは？（複数回答）

①環境	②教育	③子育て	④介護	⑤地域活動	⑥防災
4人	9人	9人	4人	11人	5人



会場 役場議員控室



放課後児童クラブ

SNSでの
トラブル

会場 船岡生涯学習センター



タブレットの活用

障がい者への配慮



参加者
 役場 …………… 6人
 船岡学セン…10人

出席議員

石森 靖明
 桜場 政行
 大坂 三男
 佐々木裕子
 広沢 真
 平間奈緒美

会場 船迫公民館



親の不安



ゲームやSNS

会場 西住公民館



学力問題



プール

参加者
船迫公民館 … 2人
西住公民館 … 5人

出席議員
伊東 潤
吉田 清
安藤 義憲
佐久間光洋
平間 幸弘
白内恵美子

会場 槻木生涯学習センター



学校施設



部活動の在り方

会場 農村環境改善センター



集団登校



遊ぶ場所

参加者
槻木学セン … 7人
改善センター 7人

出席議員
小田部峰之
森 裕樹
加藤 滋
吉田 和夫
秋本 好則
高橋たい子

しばたJam+Jam手づくり市実行委員会

平成27年(2015年)に、子育て中のママ達が「楽しい事を柴田町でもしたい」と集まり始まった「しばたJam+Jam手作り市」も、今年の7月16日で第8回目をむかえることができました。「Jam(楽しい)」を「+(プラス)」でどんどんつなげていこうという意味を込め名付けた「しばたJam+Jam手作り市」ですが、最初はイベント運営初心者ばかりで、すべてが手探り状態で行ってきました。町の協力やボランティアの方々、出店者の皆様のお力添えを頂き、実行委員自身が心から楽しみながら行えるイベントへと発展してこれたと思っています。これからも発展できるよう仲間とともに頑張ります。

実行委員長 鳴海 智江

しばたの郷土館中庭という、「最高の場所」を使って、子どもから大人までゆったりとした「最高の時間」を過ごせる「最高のイベント」となれるよう、これからも続けていきたいと思っています。

サークル紹介

町内で活動しているサークルを紹介します



西住放課後児童クラブ



お月見会

編集を終えて

記録的な猛暑となった夏から一転。あっといいう間に秋を感じる季節となりました。スポーツ、食欲、読書・・・様々な「〇〇の秋」がありますが、皆さんはどんな秋をお迎えですか。

つかの間の季節ですが、猛暑で疲れたご自身の心身をリフレッシュする時間を、ゆつくりとお過ごしください。

願わくは、秋の夜長は議会だよりを片手にゆつくり過ごす。そういう時間もお楽しみいただければ幸いです。

(石森靖明)

議会広報常任委員会

委員長 加藤 滋
副委員長 平間 幸弘
委員 石森 靖明
委員 伊東 潤
委員 吉田 清
委員 小田部 峰之
委員 平間 奈緒美

12月会議の予定

12月会議は **12月4日**(月)
午前9時30分開会予定

※詳しくは町議会事務局(☎55-2136)へお問い合わせください。

議会からの情報発信

柴田町議会の活動を発信しています。ぜひご覧ください。



このしばた議会だより182号は、約16,550部作成しています。1部当たりの経費は約73.08円です。